

## 日メコン医療協力

— UHC実現と医療水準向上に向けて —

## ラオス

感染症対策・母子保健  
基礎的保健システム整備

- ・ 母子保健対策
- ・ 感染症対策  
国立国際医療研究センターが、ラオス国立パスツール研究所において、マラリア等感染症の寄生虫特有のDNAを利用した診断方法の開発・流行監視・最新の機材等を活用した人材育成を支援



- ・ 看護師・助産師育成
- ・ ワクチン導入支援
- ・ 水道技術の支援

## カンボジア

母子保健  
保健システム整備

- ・ 母子保健センター支援（人材育成）  
日本のODAで建設されたカンボジア最大の産婦人科病院、国立母子保健センターにおいて、医療器材の整備・改修を行うと共に、国立国際医療研究センター等からの専門家派遣を通じて、助産ケアや新生児ケアの研修等を行い、同センターの臨床・研修の機能強化を支援  
同センターを通じて全土の母子保健サービス提供システムの構築を支援
- ・ 感染症対策
- ・ 救急救命病院整備（JICA海外投融資）  
首都プノンペンに民間の救急救命センターを設立し、カンボジアの高度医療・救急医療体制を整備するとともに、開院前にカンボジア人病院スタッフに対し研修を実施



- ・ 小児科医療の改善

## ミャンマー

保健システム整備

- ・ UHC達成支援  
2014年7月に専門家をミャンマー保健省に派遣し、日本の国民皆保険の経験を共有するセミナーを開催。2015年3月にミャンマー保健省及び州保健部の高官を招へいし、研修や医療機関の視察を実施
- ・ 医学教育支援  
岡山大学他国立6大学のコンソーシアムが、ミャンマーの4つの医科大学（ヤンゴン第一、ヤンゴン第二、マンダレー、マグウェイ）の研修員60名程度を受入れ、基礎教育や画像診断や、救急医療等の臨床技術研修を実施
- ・ ヤンゴン新専門病院整備支援  
ヤンゴン総合病院の診療機能の一部を移設し、ミャンマーの第三次医療（循環器）を担う専門病院の建設・機材整備等の支援に向け調査中
- ・ 乳がん検診プロジェクト  
マンダレーの国立Central Women Hospitalに乳がん検診センターを設立し検診を実施するとともに、富士フィルム製のマンモグラフィー及び超音波検査装置のトレーニングを実施



- ・ 感染症対策

## ベトナム

保健システムの充実  
予防を含めた生活習慣病対策

- ・ UHC達成支援（公的保険制度）  
2014年10月にベトナム保健副大臣、保健省及び社会保険庁の高官を招へいし、研修や医療機関の視察を実施。2015年4月に専門家を派遣しベトナムで日本の診療報酬制度等についてのセミナーを開催
- ・ チョーライ第二病院整備(円借款)  
現チョーライ病院の混雑緩和と医療環境改善を目的として第二病院（日越友好病院）を整備すると共に、日本式の病院管理等を支援
- ・ 中核病院と地方病院の連携支援
- ・ 内視鏡人材育成  
名古屋大学がハノイ、フエに内視鏡トレーニングセンターを設立しトレーニングを実施。また、両国消化器内視鏡学会（日本側：大分大学）が連携して、先進的なトレーニングを実施。
- ・ 栄養士制度構築支援  
味の素とベトナム国立栄養研究所等と連携して栄養士資格制度整備を支援するとともに、学校給食・病院食等の栄養バランスの良いメニューの開発を支援
- ・ 健康診断プログラム策定支援
- ・ 救急救命病院整備



現チョーライ病院



## タイ

地域の課題解決  
我が国の先進技術の活用

- ・ UHC達成支援（メコン地域におけるUHC拡大）
- ・ 透析医療の技術移転  
大分大、宮崎大、旭化成、日機装等が連携し、透析トレーニングセンターの構築を計画しているバンコクの2つの国立病院（ラチャウィティ病院、マヒドン大学シリラート病院）において、技士育成を支援
- ・ 内視鏡技術の活用  
オリンパス、大分大が連携し、チュラロンコン大学、マヒドン大学シリラート病院に対し、専門家派遣と受入研修を通じて、外科用内視鏡のトレーニングを実施
- ・ がん対策  
（早期がん発見に係る画像診断支援）
- ・ 薬事規制協力

